

# 株主の皆様へ

第2期中間事業報告書  
(平成15年4月1日～平成15年9月30日)



# JFE

JFEグループは  
常に世界最高の技術をもって社会に貢献します。

JFE ホールディングス 株式会社

平素は、株主の皆様には、一方ならぬご支援をいただきまして、誠に有難く心から御礼申し上げます。

さて、当社は、平成15年9月30日をもちまして、第2期上半期を終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

## ●全般の概況

昨今、日本経済を取り巻く環境は大きく変化し、世界の様々な分野において統合や資本提携が進められ、国際競争が激しさを増してきております。

このような潮流の中で、JFEグループは、事業分野毎の特性に応じた最適な業務執行体制の構築をめざして、本年4月、当社のもとで「JFEスチール株式会社」「JFEエンジニアリング株式会社」「JFE都市開発株式会社」「川崎マイクロエレクトロニクス株式会社」および「JFE技研株式会社」の5つの事業会社を分割再編により発足させました。

「JFEグループ」の新たなスタートにあたる当上半期は、民間設備投資が緩やかに持ち直すなど、足元において一部に回復の兆しが見受けられるものの、デフレの長期化や公共事業の低迷等、依然として厳しい状況が続きました。

このような経済環境の中で、JFEグループは、平成15年度か



会長 江本寛治



社長 下垣内洋一

代表取締役会長  
(Co-CEO)

江本寛治

代表取締役社長  
(Co-CEO)

下垣内洋一

ら平成17年度までの事業運営の指針である第1次中期経営計画を着実に実行することにより、グループ全体での安定した収益力の早期確立をめざしてまいりました。

## ●グループの業績

鉄鋼事業におきましては、中国経済の成長を背景にした堅調な鋼材需要のもと、高付加価値製品比率の上昇を含めた鋼材価格の改善に加え、統合後の技術融合の成果などによるコスト削減が寄与したことから、連結売上高は1兆42億円となり、連結営業利益は1,146億円に達しました。

エンジニアリング事業におきましては、コスト削減等の懸命な収益改善活動に取り組んだものの、公共投資の縮減をはじめとする事業環境悪化に加え、下期に売上が偏るという事業特性から、連結売上高は1,037億円にとどまり、連結営業損失は73億円という結果になりました。

都市開発事業におきましては、分譲マンションの販売が順調に推移したことにより、連結売上高は90億円、連結営業利益は5億円となりました。

LSI事業におきましては、デジタルカメラ向けおよび液晶ディスプレイ向け製品の売上が好調であったことにより、連結売上高は198億円、連結営業利益は23億円となりました。

以上の結果、当社単体業績等と合わせ、当上半期における連結売上高は1兆1,203億円、連結営業利益は1,099億円、連結経常利益は927億円となりました。これに退職給付会計基準の変更時差異償却等があったことにより、連結中間純利益は450億円となりました。

## ●当社の業績

当社の営業収益は、事業会社からの計240億円の受取配当金および経営管理料等により、268億円となりました。また営業利益、経常利益は241億円となり、中間純利益は239億円となりました。

なお、当期の中間配当につきましては、業績の動向および内部留保の状況等を勘案し、これを実施しないことといたしました。株主の皆様には、なにとぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

## ●今後の見通し・課題

今後のわが国経済は、一部に持ち直しに向けた動きがみられるものの、個人消費がおおむね横ばいで推移するものと思われるなど、総じて大幅な好転は期待できない状況にあります。

このような状況のもとでJFEグループは、第1次中期経営計画を着実に遂行し、更なる収益の拡大はもとより、キャッシュフローを極大化して、有利子負債削減を積極的に推進することにより、財務体質の強化をめざしてまいります。また最高水準の技術の開発と向上を図ることにより、事業基盤の拡大と安定を確かなものとしてまいります。

各事業におきましては、事業の特性に応じた諸施策を展開してまいります。

鉄鋼事業におきましては、安定した高収益の確保と財務体質の改善をめざして、セクター制のもとで、生産設備の統廃合と最適生産体制の確立、オンリーワン・ナンバーワン戦略の展開を図るとともに、固定費の削減、歩留まりや原単位の改善等の生産コストの更なる低減に加え、傘下のグループ会社の再編・統合を積極的に進めてまいります。またグローバル戦略の一環として、アジアや北米等従来からのアライアンス先に加え、JFEスチール株式会社は、広州鋼鉄企業集団有限公司との間で、今後とも発展する中国自動車産業向けに自動車用溶融亜鉛鍍金鋼板等を製造・販売する合弁会社を設立することについて合弁契約書を締結いたしました。

エンジニアリング事業におきましては、事業環境の悪化が避けられない状況の中で、主力事業のシェア拡大と、将来の成長が期待される環境や新エネルギー、ナノテクノロジーなどの先端分野で数多くのオンリーワン・ナンバーワン技術・商品を創出するとともに、傘下のグループ会社間の戦略共有化を図ることで連結収益最大化を図ってまいります。その一環として、株式交換によりJFE工建株式会社を当社の完全子会社とし、その後、JFEエンジニアリング株式会社にJFE工建株式を移転することにより、最適な事業運営体制の構築を図ってまいります。

都市開発事業におきましては、首都圏を中心とする高品質で独自性の高い分譲マンション事業を展開するとともに、旧浅野ドック跡地の遊休地に住宅、店舗、オフィスビルなどを建設す

る複合臨海都市開発事業「横浜山の内開発プロジェクト」等の大規模遊休地の開発促進を積極的に実施してまいります。

LSI事業におきましては、世界一の液晶ディスプレイ生産基地である台湾向けを中心に大きな成長が期待できる液晶ディスプレイ用ASICや、国内のデジタルカメラ向けASICを中心に売上の拡大を図るほか、米国のネットワーク関連企業への積極的アプローチおよび欧州での販路拡大を進めてまいります。

さらに環境保全につきましても、引き続き万全の対策を講じるとともに、企業に要請されている社会的責任の遂行をめざして、広く社会の理解と共感を得る企業活動を推進してまいります。

JFEグループは、連結経営における様々な課題に全力で取り組み、グループ全体としての企業価値の向上を図り、21世紀のエクセレントカンパニー集団として更なる発展をめざしてまいります。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 会社概要

(平成15年9月30日現在)

- 名 称(商号) JFE(ジェイ エフ イー)ホールディングス株式会社  
【英文名称：JFE Holdings, Inc.】
- 本店所在地 東京都千代田区丸の内一丁目1番2号 〒100-0005  
電話 03(3217)4049 (代表)
- 設 立 平成14年9月27日
- 主要な事業内容 鉄鋼事業、エンジニアリング事業をはじめとする事業会社の株式を所有することによる当該会社の支配・管理
- 資 本 金 1,000億円
- 従 業 員 数 118名
- 上場証券取引所 株式会社東京証券取引所  
株式会社大阪証券取引所  
株式会社名古屋証券取引所

## ●取締役および監査役

### 取締役

代表取締役会長 江 本 寛 治  
代表取締役社長 下垣内 洋 一  
代表取締役 大 谷 長  
代表取締役 宮 崎 徹 夫  
取 締 役 數 土 文 夫  
取 締 役 土 手 重 治

### 監査役

監査役(常勤) 佐 乗 慎 二  
監査役(常勤) 林 建 夫  
監 査 役 田 代 有 嗣  
監 査 役 西之原 敏 州

(注)監査役田代有嗣および西之原敏州の両氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

## ●執行役員

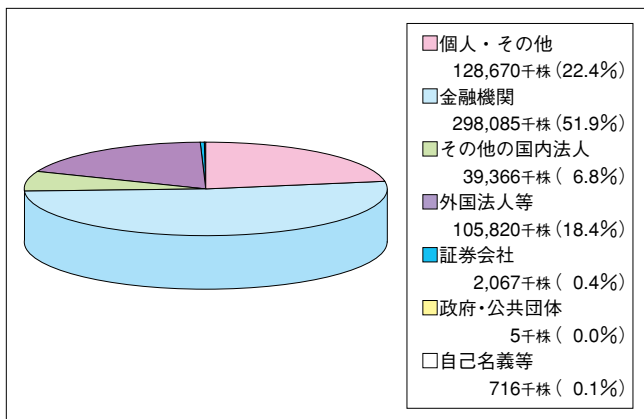
会 長 江 本 寛 治 CO-CEO (共同最高経営責任者)  
社 長 下垣内 洋 一 CO-CEO (共同最高経営責任者)  
副社長 大 谷 長 総務・法務部門、企画部門、環境ソリューションセンターおよびDMEプロジェクトの統括  
副社長 宮 崎 徹 夫 財務・IR部門、経理部門の統括  
専 務 金 澤 一 輝 環境ソリューションセンター長およびDMEプロジェクトの担当  
専 務 南波佐間 義 之 総務・法務部門長  
専 務 山 崎 敏 邦 経理部門長  
専 務 斎 藤 脩 企画部門長  
常 務 林 田 英 治 財務・IR部門長

# 株式の状況 (平成15年9月30日現在)

会社が発行する株式の総数	2,298,000,000株
発行済株式総数	574,733,051株
株主数	407,605名

(注) 発行済株式総数は、平成15年10月1日に東京シャリング株式会社および川鉄銅板株式会社を完全子会社とする株式交換を行ない新株を発行したことにより、4,785,876株増加しております。

## ●所有者別分布状況



## ●大株主

株主名	所有株式数(千株)	議決権比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	56,647	10.1
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	52,265	9.3
日本生命保険相互会社	21,956	3.9
資産管理サービス信託銀行株式会社	19,075	3.4
第一生命保険相互会社	15,606	2.8
モルガン信託銀行株式会社	12,543	2.2
UFJ信託銀行株式会社	10,750	1.9
東京海上火災保険株式会社	9,976	1.8
株式会社みずほコーポレート銀行	9,708	1.7
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン	8,807	1.6

# JFEホールディングス 財務諸表(連結)

## ●中間連結貸借対照表(要旨)

(平成15年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	百万円	(負債の部)	百万円
流 動 資 産	1,103,136	流 動 負 債	1,248,115
現金及び預金	74,334	支払手形及び買掛金	396,672
受取手形及び売掛金	351,190	短期借入金	369,541
棚卸資産	528,321	コマーシャル・ペーパー	110,000
繰延税金資産	68,113	一年内償還社債	60,500
その他	83,890	その他	311,401
貸倒引当金	△ 2,713	固 定 負 債	1,754,757
固 定 資 産	2,599,992	社 債	441,000
有形固定資産	2,039,058	長期借入金	1,014,413
建物及び構築物	555,566	退職給付引当金	125,975
機械装置及び運搬具	831,657	特別修繕引当金	54,812
土地	593,212	その他	118,555
建設仮勘定	37,796	負 債 合 計	3,002,872
その他	20,825	(少数株主持分)	
無形固定資産	56,293	少数株主持分	44,549
投資その他の資産	504,641	(資本の部)	
投資有価証券	302,116	資 本 金	100,000
繰延税金資産	93,276	資本剰余金	581,083
その他	136,424	利益剰余金	△ 12,154
貸倒引当金	△ 27,176	土地再評価差額金	15,669
繰 延 資 産	8	其他有価証券評価差額金	18,070
		為替換算調整勘定	△ 45,471
		自己株式	△ 1,481
		資 本 合 計	655,715
資 産 合 計	3,703,138	負債、少数株主持分及び資本合計	3,703,138

## ●中間連結損益計算書(要旨)

(自 平成15年4月1日  
至 平成15年9月30日)

科 目	金 額
(経常損益の部)	百万円
営 業 損 益 の 部	
売 上 高	1,120,391
営 業 費 用	1,010,407
営 業 利 益	109,983
営 業 外 損 益 の 部	
営 業 外 収 益	21,507
営 業 外 費 用	38,704
経 常 利 益	92,786
(特別損益の部)	
特 別 損 失	15,478
税金等調整前中間純利益	77,307
法人税、住民税及び事業税	10,663
法人税等調整額(損)	20,759
少数株主利益	847
中 間 純 利 益	45,036

## ●中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(自 平成15年4月1日  
至 平成15年9月30日)

科 目	金 額
	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,134
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 42,132
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 73,671
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 2,349
現金及び現金同等物の減少額	△ 13,018
現金及び現金同等物の期首残高	87,304
連結範囲の変更による減少額	△ 91
現金及び現金同等物の中間期末残高	74,194

## ●事業の種類別セグメント情報

(自 平成15年4月1日  
至 平成15年9月30日)

	鉄鋼事業	エンジニアリング事業	都市開発事業	LSI事業	計	消去又は全	連 結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
外部顧客に対する売上高	994,100	98,389	8,015	19,886	1,120,391	—	1,120,391
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,105	5,323	1,068	—	16,498	△ 16,498	—
売上高計	1,004,205	103,713	9,084	19,886	1,136,889	△ 16,498	1,120,391
営業費用	889,527	111,106	8,497	17,559	1,026,690	△ 16,283	1,010,407
営業利益	114,678	△ 7,393	587	2,326	110,198	△ 215	109,983

## JFEホールディングス 財務諸表(単独)

### ●中間貸借対照表(要旨)

(平成15年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	百万円	(負債の部)	百万円
流動資産	206,797	流動負債	112,020
現金及び預金	1,723	コマーシャル・ペーパー	110,000
営業未収入金	316	その他	2,020
短期貸付金	199,811	固定負債	150,000
その他	4,946	社 債	20,000
固定資産	870,397	長期借入金	130,000
有形固定資産	113	負債合計	262,020
無形固定資産	124	(資本の部)	
投資その他の資産	870,160	資本金	100,000
関係会社株式及び出資金	788,607	資本剰余金	688,637
長期貸付金	81,542	資本準備金	688,574
その他	10	その他資本剰余金	63
繰延資産	105	利益剰余金	27,719
		中間未処分利益	27,719
		自己株式	△ 1,076
		資本合計	815,279
資産合計	1,077,300	負債及び資本合計	1,077,300

### ●中間損益計算書(要旨)

(自 平成15年4月1日  
至 平成15年9月30日)

科 目	金 額
(経常損益の部)	百万円
営業損益の部	
営業収益	26,857
営業費用	2,700
営業利益	24,156
営業外損益の部	
営業外収益	11
営業外費用	15
経常利益	24,152
税引前中間純利益	24,152
法人税、住民税及び事業税	228
法人税等調整額(益)	52
中間純利益	23,976
前期繰越利益	3,742
中間未処分利益	27,719

# JFEグループ事業会社の状況

## 1. JFEスチール株式会社

### (1) 会社概要

- 代表取締役社長：数土 文夫
- 本店所在地：東京都千代田区内幸町二丁目2番3号
- 資本金：2,396億円
- 中間連結売上高：1兆42億円
- 中間連結営業利益：1,146億円
- 従業員数（単独）：14,462名

### (2) 事業内容

鉄鋼製品の製造・販売、産業・一般廃棄物処理業および廃棄物再生資源化事業

### (3) 生産拠点

東日本製鉄所（千葉地区・京浜地区）、西日本製鉄所（倉敷地区・福山地区）、知多製造所

### (4) 主要な子会社等（◎：連結子会社、○：持分法適用会社）

#### 資源・原材料

- ◎ 川鉄鋳業(株)
- ◎ 鋼管鋳業(株)

#### 鋼材加工・加工製品

- ◎ JFE鋼管(株)
- ◎ JFE建材(株)
- ◎ 川鉄鋼板(株)
- ◎ エヌケーケー鋼板(株)
- ◎ JFEコンテナ(株)
- 日本 casting(株)
- カリフォルニア・スチール・インダストリーズ・インク
- タイ・コールド・ロール・スチール・シート・カンパニー・リミテッド

#### 電炉・条鋼

- ◎ エヌケーケー条鋼(株)
- ◎ ダイワスチール(株)
- ◎ 豊平製鋼(株)

#### 設備・工事

- ◎ JFEシビル(株)
- ◎ 川鉄マシナリー(株)
- ◎ メンテック機工(株)
- ◎ 川鉄電設(株)

#### 鉄構・仮設

- 川商ジェコス(株)

#### 化学

- ◎ JFEケミカル(株)

#### 物流・作業

- ◎ エヌケーケー物流(株)
- ◎ 川鉄物流(株)

#### 商社

- ◎ エヌケーケートレーディング(株)
- ◎ エルエスフエンス(株)
- 川鉄商事(株)

#### 情報システム

- ◎ 川鉄情報システム(株)

#### 流通加工

- ◎ 東京シヤリング(株)

#### 電力・用役

- 福山共同火力(株)
- 水島共同火力(株)

## (5) 連結財務諸表

### ●中間連結貸借対照表(要旨)

(平成15年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	百万円	(負債の部)	百万円
流動資産	939,339	流動負債	1,069,778
現金及び預金	57,457	支払手形及び買掛金	318,249
受取手形及び売掛金	258,486	短期借入金	469,184
棚卸資産	418,118	一年内償還社債	60,500
繰延税金資産	56,634	その他	221,844
その他	151,032	固定負債	1,745,356
貸倒引当金	△ 2,388	社 債	421,000
固定資産	2,451,884	長期借入金	1,047,438
有形固定資産	1,971,729	退職給付引当金	103,806
建物及び構築物	525,777	特別修繕引当金	54,812
機械装置及び運搬具	820,893	その他	118,299
土地	572,565	負債合計	2,815,134
建設仮勘定	35,561		
その他	16,931	(少数株主持分)	
無形固定資産	51,196	少数株主持分	37,431
投資その他の資産	428,958	(資本の部)	
投資有価証券	252,571	資本金	239,644
繰延税金資産	82,434	資本剰余金	372,718
その他	114,833	利益剰余金	△ 56,497
貸倒引当金	△ 20,880	土地再評価差額金	15,669
繰延資産	8	其他有価証券評価差額金	12,235
		為替換算調整勘定	△ 45,102
		資本合計	538,667
資産合計	3,391,233	負債、少数株主持分及び資本合計	3,391,233

### ●中間連結損益計算書(要旨)

(自 平成15年4月1日  
至 平成15年9月30日)

科 目	金 額
(経常損益の部)	百万円
営業損益の部	
売上高	1,004,205
営業費用	889,527
営業利益	114,678
営業外損益の部	
営業外収益	17,928
営業外費用	36,122
経常利益	96,484
(特別損益の部)	
特別損失	13,875
税金等調整前中間純利益	82,609
法人税、住民税及び事業税	9,359
法人税等調整額(損)	25,055
少数株主利益	1,117
中間純利益	47,077

## 2.JFEエンジニアリング株式会社

### (1) 会社概要

- 代表取締役社長：土手 重治
- 本店所在地：東京都千代田区丸の内一丁目1番2号
- 資本金：100億円
- 中間連結売上高：1,037億円
- 中間連結営業損失：73億円
- 従業員数（単独）：2,300名

### (2) 事業内容

エンジニアリング事業（エネルギー関連分野、環境関連分野、製鉄技術に関する分野、鋼構造分野、産業機械分野）

### (3) 生産拠点

鶴見事業所、津製作所、清水製作所

### (4) 主要な子会社等（◎：連結子会社、○：持分法適用会社）

#### 土木建築・パイプライン工事

- ◎ JFE工建(株)

#### ガス・水道管

- 日本鑄鉄管(株)

#### 機械・プラント工事

- ◎ JFEプラント&サービス(株)

#### 船舶

- ユニバーサル造船(株)

### (5) 連結財務諸表

#### ●中間連結貸借対照表(要旨)

(平成15年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	百万円	(負債の部)	百万円
流動資産	224,936	流動負債	227,254
現金及び預金	10,773	支払手形・工事未払金等	83,647
預 け 金	4,543	短期借入金	70,517
受取手形・完成工事未収入金等	75,630	未 払 費 用	13,585
未成工事支出金等	92,964	未成工事受入金	49,110
短期貸付金	19,925	引 当 金	3,230
繰延税金資産	9,633	そ の 他	7,163
そ の 他	11,684	固定負債	33,942
貸倒引当金	△ 219	長期借入金	12,282
固定資産	111,072	退職給付引当金	20,857
有形固定資産	39,691	その他引当金	626
建物及び構築物	17,115	そ の 他	175
機械装置及び運搬具	8,240	負債合計	261,196
土 地	11,009		
建設仮勘定	1,812	(少数株主持分)	
そ の 他	1,513	少数株主持分	7,228
無形固定資産	3,362		
投資その他の資産	68,018	(資本の部)	
投資有価証券	45,844	資 本 金	10,000
繰延税金資産	10,078	資本剰余金	33,618
そ の 他	17,347	利益剰余金	19,543
貸倒引当金	△ 5,251	その他有価証券評価差額金	4,760
		為替換算調整勘定	△ 339
		資本合計	67,583
資産合計	336,008	負債、少数株主持分及び資本合計	336,008

科 目	金 額
(経常損益の部)	百万円
営業損益の部	
完成工事高	103,713
営業費用	111,106
営業損失	7,393
営業外損益の部	
営業外収益	3,700
営業外費用	2,099
経常損失	5,792
(特別損益の部)	
特別損失	1,849
税金等調整前中間純損失	7,641
法人税、住民税及び事業税	284
法人税等調整額(益)	3,854
少数株主損失	259
中間純損失	3,812

### 3.JFE都市開発株式会社

#### (1) 会社概要

- 代表取締役社長：重見 憲明
- 本店所在地：東京都千代田区丸の内一丁目1番2号
- 資本金：30億円 ● 中間連結売上高：90億円
- 中間連結営業利益：5億円 ● 従業員数(単独)：53名

#### (2) 事業内容

都市開発事業(大規模複合開発、マンション分譲、資産活用)

#### (3) 主要な子会社等(◎：連結子会社)

##### 総合ビル管理

- ◎ JFEアーバンプラス(株)

### 4.川崎マイクロエレクトロニクス株式会社

#### (1) 会社概要

- 代表取締役社長：平野 征
- 本店所在地：千葉市美浜区中瀬一丁目3番地
- 資本金：50億円 ● 中間連結売上高：198億円
- 中間連結営業利益：23億円 ● 従業員数(単独)：486名

#### (2) 事業内容

ASIC(特定用途向け集積回路)を中心とした半導体製造・販売

#### (3) 生産拠点

宇都宮工場

### 5.JFE技研株式会社

#### (1) 会社概要

- 代表取締役社長：北田 豊文
- 本店所在地：川崎市川崎区南渡田1番1号
- 資本金：1,000万円 ● 従業員数(単独)：92名

#### (2) 事業内容

鉄鋼事業、エンジニアリング事業に共通する中核技術ならびに成長分野プロジェクトの研究開発

## 「広州JFE鋼板有限公司」設立に関する合併契約書締結

JFEスチール株式会社と広州鋼鉄企業集団有限公司は、今後とも発展する中国自動車産業向けに増加が見込まれる高級自動車用鋼板需要に応えるため、主として自動車用溶融亜鉛鍍金鋼板を製造・販売する合併会社（広州JFE鋼板有限公司）を広東省広州市南沙開発区に設立することについて、本年10月29日に合併契約書を締結いたしました。今後中国政府関係機関の承認を得て会社設立を行ない、平成18年4月迄に営業生産を開始することをめざしております。



(合併会社の概要)

- ①会社名：広州JFE鋼板有限公司(GUANGZHOU JFE STEEL SHEET COMPANY LTD.)
- ②目的：主として中国国内における自動車用溶融亜鉛鍍金鋼板需要への対応
- ③設備：溶融亜鉛鍍金ライン(能力：40万トン/年)
- ④総投資額：約170百万US\$ (約200億円)
- ⑤登録資本：約76百万US\$ (約90億円)
- ⑥出資比率：JFEスチール株式会社 51% 広州鋼鉄企業集団有限公司 49%

## 香港「国際金融センター2」完成

JFEエンジニアリング株式会社は、香港セントラル地区において地上88階建(高さ420メートル)の超高層ビル「国際金融センター2」の施工をしまいにしましたが、本年7月15日、香港で最も高いビルとして完成いたしました。同社は、平成12年に本工事を受注し、詳細設計から鉄骨(約18,000トン)の製作・建方までを一貫施工をしまいにしました。今後とも高い技術力を生かし、香港をはじめとしたアジアを中心に営業を強化をしまいます。



## JFEグループ会社の再編・統合

JFEスチール株式会社傘下のグループ会社の再編・統合につきましては、本年4月に容器事業、建材事業、化学事業の各分野で既の実施いたしておりますが、その他の事業分野でも検討を進めてまいりました結果、下記分野のグループ会社を平成16年4月1日に再編・統合することといたしました。

事業分野		再編・統合グループ会社
薄板表面処理		川鉄鋼板株式会社とエヌケーケー鋼板株式会社 ●新社名(商号):JFE鋼板株式会社
設備保全	機械系	川鉄マシナリー株式会社とメンテック機工株式会社(機械) ●新社名(商号):JFEメカニカル株式会社
	制御系	川鉄電設株式会社とメンテック機工株式会社(制御)とケーディーケーエレス株式会社 ●新社名(商号):JFE電制株式会社
物流		川鉄物流株式会社とエヌケーケー物流株式会社 ●新社名(商号):JFE物流株式会社
サービス		川鉄ライフ株式会社と株式会社エヌケーエフ ●新社名(商号):JFEライフ株式会社

\*株式会社エヌケーエフは、川鉄ライフ株式会社との統合に先立ち、不動産保有・賃貸部門を分離いたします。

## DME100トン/日直接合成実証プラントの竣工について

当社を含む10社の共同出資により設立された、有限会社ディーエムイー開発のDME(ジメチルエーテル)の合成実証プラントが本年11月竣工いたしました。

DMEは環境負荷の低い次世代のクリーン燃料として注目されております。本プラントにおいて、天然ガス等を原料とする合成ガスから100トン/日のDMEを直接合成する運転研究を行ない、DME合成技術の確立をめざすものです。JFEグループは、この成果を3,000トン/日規模の商用プラントに活用し、大量製造技術の確立を図り、DMEの早期実用化をめざしてまいります。



## ●株式事務のご案内

決 算 期	3月31日
定 時 株 主 総 会	6月に開催
定時株主総会および利益配当の基準日	3月31日
中 間 配 当 基 準 日	9月30日
臨 時 基 準 日	必要ある場合にあらかじめ公告のうえ設定
1 単 元 の 株 式 の 数	100株
手 数 料 等	①株券再発行等の手数料 印紙税相当額 ②単元未満株式の買取および買増手数料 株式の売買の委託に係る手数料相当額 ③上記①、②の手数料の消費税等相当額 手数料に加算
名 義 書 換 代 理 人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 〒103-8670 みずほ信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 所	東京都江東区佐賀一丁目17番7号 〒135-8722 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 03(5213)5213 (代表)
同 取 次 所	みずほ信託銀行株式会社全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社本店および全国各支店
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞
証 券 コ ー ド	5411

### ～ 単元未満株式買増請求の受付の停止について ～

単元未満株式（100株未満）買増請求の受付につきましては、JFE工建株式会社およびエルエスフェンス株式会社を完全子会社とする株式交換の実施および決算期末の株主名簿確定作業に伴い、平成16年2月1日～4月25日まで受付を停止させていただきます。あらためて4月26日より受付を再開させていただきますので、何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

- ◆ 当社は、インターネットにホームページを開設し、最新の企業情報を幅広く提供しております。アドレスは <http://www.jfe-holdings.co.jp/> となっておりますので、どうぞご利用下さい。
- ◆ 当社は決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書をホームページに掲載しております。  
アドレス：<http://www.jfe-holdings.co.jp/kessan/index.html>
- ◆ みずほ信託銀行株式会社の専用ホームページ (<http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou>) では、名義書換、住所変更等の届出用紙をご請求いただくことができますので、ご利用下さい。